

JR木次線・芸備線の活性化について

| | |
|------|---|
| 提案内容 | <p>JR木次線・芸備線の活性化について4点程ご提案申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none">・列車内で英会話等が学べる移動型生涯学習教室化する事をご検討頂ければと思います。 <p>JR木次線,芸備線は利用者が比較的少ないので通勤・通学・買い物途中に列車内で英会話等の生涯学習が出来るスペースを確保してはいかがでしょうか。観光客だけでなく、沿線民の永続的な利用促進に繋がると考えます。</p> <ul style="list-style-type: none">・JR五能線モバイルオーダーサービス「ごのたび」の活用,応用 <p>JR五能線では利用者が事前にモバイルオーダーサービス「ごのたび」を通じて沿線の店舗へ食事や土産等をオーダーし、それを受けた店舗が駅へ食事や土産等を配達し駅で利用者に受け渡す仕組みが構築されており路線・沿線の活性化に繋がっています。「ごのたび」のJR木次線,芸備線バージョンを作成する、または「ごのたび」を拡大しJR木次線,芸備線も対象とする等の施策を実施する事で利用促進と沿線地域活性化に繋がると考えます。</p> <ul style="list-style-type: none">・最近、日本各地でインフラ維持を目的とした観光客に対する新税導入が検討されています。JR木次線,芸備線の鉄道維持に向けた新税導入や、被災時の鉄道復旧に向けた補助をご検討頂ければと思います。・外国人観光客インバウンドを含む観光客の誘致 <p>外国人観光客の受け入れが再開されました。コロナウィルス禍で観光客には都市部よりも郊外の山間部等の人気が高まっています。JR木次線,芸備線は利用者が少なく混雑を避けられ、沿線も自然豊かで観光客への人気は高いと考えられます。入国が再開されたこのタイミングを決して逃さずJR木次線,芸備線を利用する観光客(ツアーを含む)の誘致を早急に開始して頂ければと思います。</p> <p>ご参考になれば幸いです。</p> |
| 回答 | <p>この度は、ご提案をお送り頂きありがとうございます。</p> <p>今回のご提案について、木次線利活用推進協議会事務局の雲南市から回答させていただきます。</p> <p>木次線の利用者については年々減少していることから、木次線沿線の自治体等で構成する木次線利活用推進協議会で、3名以上の団体旅行に対する運賃助成や沿線の子どもたちが学習の機会利用できる遠足助成等を行いながら利用者確保に努めております。</p> <p>利用促進に関しては、全国の皆様からも様々なご意見をいただいているところですが、今回ご提案いただきました「英会話等が学べる移動型生涯学習教室」、「モバイルオーダーサービス」については、利用者の利便性や地域活性化策として効果的な方法の一つであると考えております。</p> <p>また、木次線の観光利用については、現在、木次線利活用推進協議会観光誘客プロジェクトチームにて検討を進めております。ご提案いただきました「新税の導入」につきましても、観光客が少ない当地域においては更なる観光客の減少を招く恐れがあり、「インバウンドツアー」のご提案も含め木次線を広域で維持するような仕組みを検討してまいります。</p> <p>ご提案いただきました内容については、導入経費の捻出などの諸課題を整理した後、実施することが可能かどうかも含め、関係者で検討してまいります。</p> <p>沿線観光と路線の活用には全国の先進事例等を参考に知恵を絞っていく必要があります、頂いたご意見も含め木次線利活用推進協議会での参考とさせていただきます。</p> <p>(回答部署：政策企画部うんなん暮らし推進課)</p> |